

私達の利根川について

坂東市立七郷小学校

五年

松永

紗季

坂東太郎の愛称で親しまれていた利根川は、流域面積が一

万六千八百四十平方キロと、流域面積が一

長さが延長三百二十キロで、流域面積が一

がつては日本一内陸水路の盛んな川である。

方が鉄道の通じた今は通常船も無くなる。そ

りと流れている。水が多目のものが困るが異常

湯水も頭つうの夕ネ。利根川の水が少くなれ

ば、東京都民の水がめの役わりがはたせなく

なり、給水制限となり、流域の農村もかんぱ

りに見手われて大被害を受ける。舟運は無く

なり、給水制限となり、流域の農村もかんぱ

つに見手われて大被害を受ける。舟運は無く

なり、給水制限となり、流域の農村もかんぱ

がよ、たか、関東の人達のくらしは今も利根川

に依存し、その恩恵をこうむっていふのであ

る。ふろさとを愛するには、ますふろさとの

事を知らなければならぬ。そんな思いで東

葛地方の歴史と取組んではや十五年。私達は

二十九からも川に二十九り、川と取組んで

た、と思つてゐる。最後に、私達の利根川をもうと多く人の人

伝
わ
っ
て
ほ
し
い
で
す。

